

全国学力・学習状況調査結果の概要をお知らせします

調査結果の概要

★調査の対象学年 県内公立小学校第6学年、中学校第3学年

★調査実施日 平成22年4月20日（火曜日）

★調査内容

①教科に関する調査

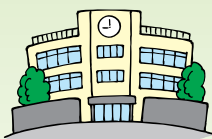
(国語、算数・数学)

- 主として「知識」に関する調査 (A問題)

- 主として「活用」に関する調査 (B問題)

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- 児童生徒に対する調査及び学校に対する調査



★実施学校数 (抽出調査)

		調査実施学校数
小学校	市町立学校	94校
	特別支援学校小学部	1校
中学校	市町立学校	64校
	県立学校	3校
	特別支援学校中学部	2校

★「教科に関する調査」の実施結果の概要

【平均正答率】 [95%信頼区間]

[95%信頼区間] とは、95パーセントの確率で、全ての学校対象の調査と同様の平均正答率が含まれる範囲をいいます。



教科等	国語		算数・数学		
	A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」	
小学校	滋賀	82.4±0.9%	77.6±1.0%	72.8±1.0%	47.7±1.1%
	全国	83.3±0.2%	77.8±0.2%	74.2±0.2%	49.3±0.2%
中学校	滋賀	74.9±0.7%	64.3±1.0%	66.0±1.1%	44.1±1.4%
	全国	75.1±0.1%	65.3±0.2%	64.6±0.2%	43.3±0.2%

例えば「82.4±0.9」の場合、81.5から83.3が [95%信頼区間] となり、平均正答率が95%の確率で81.5から83.3までの間に含まれることを示します。

課題があるとみられる問題例

正答率：正しく答えた児童生徒の割合 無解答率：答えを書かなかった児童生徒の割合

●中学校国語のBから 資料を作成して発表する (消しゴム)

資料の提示の仕方を工夫し、その方法について具体的に説明することに課題があります。

正答例3 C 私は⑤を使いません。なぜなら、ケースの役割は字が消える仕組みと関係ないと思うので、⑤を使わない方が発表の中心である内容をより明確に説明することができます。(八十一字)

正答率 43.7%
無解答率 12.5%

この問題を解くためには、収集した情報を話の中心と付け足しの部分とに整理して、伝えたい内容を聞き手に分かりやすく話すよう工夫することが必要です。

●小学校算数のBから 事象の数学的な解釈と判断の根拠の説明 (買い物)

割合の考えを基に、数の大小を判断し、その理由を数学的に表現することに課題があります。

正答率 13.7%
無解答率 5.6%

「くつの値段がいちばん高いから」のように「ウ」のくつに割引券を使うと値引きされる金額が一番大きくなると判断できているが、理由の記述が不十分であったり、誤りを含んでいたり、理由を書きしていなかったりする解答 62.6%

正答【記号】ウ【わけ】(例)

値引きされる金額は、定価×値引きの割合で求められる。どの商品に割引券を使っても、値引きの割合は20%で同じなので、定価が高いほど値引きされる金額も大きくなる。3つの商品の中で定価がいちばん高いのはくつなので、くつに割引券を使うと値引きされる金額がいちばん大きくなる。

この問題を解くためには、右図のように、3つの商品の値引きされる金額を求める式から、値引きの割合が一定であることに着目して、定価が高いほど値引きされる金額が大きくなることを理由として書くことが必要です。

② 山本さんは、調べたことをまとめて発表する学習に取り組んでいます。提示する資料です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

消しゴムについて

3年1組35番 山本 はるか

消しゴムの原料

プラスチック製消しゴムの原料となるもの

- ・塩化ビニル樹脂
- ・可塑剤(かそざい)
- ・炭酸カルシウム など

消しゴムの製造方法

原料をよく混ぜる

↓

型に入れ加熱し、固める

↓

型から取り出し、裁断する

③ 字が消える仕組み

紙の繊維に入り込んだ黒鉛

↓

消しカスとなった黒鉛

ケースの役割

- ・保管のために大切
- 「使ったあとはこのケースに入れてください。」
- ・他のプラスチック製品とくつつのを防ぐ

(定価)	(値引きの割合)	(値引きされる金額)
(シャツ) (安い) 1900	× 0.2	= 380 (小)
(ズボン) ↓ 3900	× 0.2	= 780 ↓
(くつ) (高い) 5800	× 0.2	= 1160 (大)

定価 × 0.2 = 値引きされる金額

くつに割引券を使うと、値引きされる金額が1160円でいちばん大きくなる

(くつの定価が高い) (くつの値引きされる金額が大きい)

↑ ↓

定価が高いほど、値引きされる金額は大きくなる

商品の個数が変わっても、商品の定価が変わってもいえること